

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

平成 30 年度 第 2 回評議員会 議事録

- [1] 日 時： 平成 31 年 3 月 25 日(月) 午後 7 時 15 分～午後 7 時 50 分
- [2] 場 所： 東京都新宿区内藤町 11 番 4 東京都立新宿高等学校 保護者控室
- [3] 出席者： 評議員総数 10 名(定足数 6 名)
- (1) 出席者 評議員 9 名 古溝紀也、小峰和則、佐藤由紀夫、長江千亜紀
白塚 明子、柴田 眞樹、鈴木仁志、岩崎洋平
鈴木裕太
- 理 事 1 名 代表理事 田中 俊郎
- 監 事 1 名 松木 丈浩
- (2) 同席者 事務局 1 名 吉村 悟
- [4] 議 案
- (1) 平成 31 年度事業計画(平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで)
- (2) 平成 30 年度予算(平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで)
- [5] 審議経過及び審議結果
- (1) 出席評議員の互選により鈴木仁志が議長となり、評議員会の開会を宣言する。
- (2) 議案 (1) を別紙により提案。事務局吉村からの説明後、満場一致で承認。
- (3) 議案 (2) を別紙により提案。事務局吉村からの説明後、満場一致で承認。

午後 7 時 30 分、議長が閉会を宣言

以上

平成 31 年 3 月 25 日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会 評議員会

議長 評議員 鈴木 裕 太 (印)

代表理事 田 中 俊 郎 (印)

評議員 中 川 徹 (印)

評議員 長 江 千亜紀 (印)

評議員 佐 藤 由 紀 夫 (印)

評議員 白 塚 明 子 (印)

評議員 柴 田 眞 樹 (印)

評議員 鈴 木 仁 志 (印)

評議員 山 下 しのぶ (印)

監 事 松 木 丈 浩 (印)

平成30年度 第2回評議員会

平成31年3月25日

一般財団法人 東京都立新宿高等学校 朝陽会

第1号議案 平成31年度事業計画

1. 館山寮の改修実績

- ・平成28年度から実施している館山寮の宿泊棟及び周辺の改良工事は、厨房の全面改修、食堂の空調整備・LED照明化、船倉及び倉庫の改築、竹藪の伐採整地、宿泊棟天井裏断熱材の敷設等を行い、平成30年度に予定通り終了した。朝陽同窓会100周年記念募金から総額1,650万円の寄付を受けて、総工費の約半分をこの寄付金をもって賄うことができた。

2. 平成31年度館山寮の改修計画

- ・大きな改修計画はなく、小規模の修繕工事を適宜行う予定。
従前から懸案になっている項目は緊急性を見ながら引き続き検討を行う。
 - －宿泊棟老朽化対策、畳替え、門扉の設置
 - －女子寮洗面トイレの増設、空調設備設置など生活空間の改善

3. 臨海教室の開始日の変更と日程の短縮

- ・今までは7月24日から3泊4日の日程で4期16日間に渡り行ってきたが、本年より開始日を遅らせて、2泊3日4期12日間に変更して実施する。
- ・2020年東京オリンピック開催年の臨海教室実施内容についての検討。

4. 朝陽秋川荘（仮称）の取得

- ・母校卒業生13回、15回のご夫婦より、東京都西多摩郡檜原村にある土地、建物を母校生徒、OBOGに奥多摩の自然を是非満喫してもらいたいという趣旨で寄付したい、というお申し出があり、朝陽同窓会にて検討の結果、法人格のある朝陽会が物件を取得し、館山寮のように運営することを検討するようにと決定された。

朝陽会として、この提案に従って本物件を取得し、寄付者のご意思に沿うように活用していくこととしたい。（収支計画は後述）

物件の概要

西多摩郡檜原村（南秋川沿い）——JR武蔵五日市駅からバスで40分

山林を含めた面積は3,178平米、建物は築25年、木造平屋建て2DK65平米

自炊で20名程度は宿泊可能、数台分の駐車スペース有り

維持管理の費用と登記等一時費用は、朝陽同窓会から寄付金にて賄うものとする。

本件の具体的な運営方法については、今後同窓会、母校山岳部OBを主体としたワーキンググループによって検討し、新年度開催の理事会、評議員会に報告する予定。

5. 従来からの継続活動計画

- ・臨海教室の必要物品の購入を援助する。
- ・朝陽塾への支援、バラ会の活動支援。

第2号議案 平成31年度予算(案)

1. 経常収支増減額

- 平成31年度は、主に臨海教室の日程短縮の影響で経常収支は-8,160千円、減価償却費を除いた現金収支では-1,766千円の赤字となる見込みである。

単位：千円

-は収益の減少

経常収益	31年度予算	30年度実績見込	増減
当期経常増減額	-8,160	-7,156	-1,004
同(除く減価償却費)	-1,766	-661	-1,105

2. 経常収益

- 賛助会員受取会費は納付率を前年と同率83%とした。
(納付率推移 30年度83%、29年度85%、28年度82%、27年度68%)
- 寮使用料収入は、臨海教室を2泊3日に変更したことにより減少する。
- 朝陽秋川荘の初期費用及び維持管理費用を朝陽同窓会から寄付を受けることによる増加。

単位：千円

-は収益の減少

主な収益	31年度予算	30年度実績見込	増減
賛助会員受取会費	3,990	3,990	0
寮使用料収入他	8,293	9,143	-850
計	12,283	13,133	-850

3. 経常費用

- 減価償却費は当年度新規固定資産取得の計画が無いので簿価減により減少する。
- 修繕費は網戸修理など通常発生が見込まれる小規模修繕のみの計画で減少する。
- 委託費は主に臨海教室の日程短縮による給食費の減少。
水上寮跡地整備のための費用(草刈りなど)を計上した。
- その他は、小型船舶操縦免許取得のための助成金が2名増加するために増加する。
朝陽秋川荘の初期費用及び維持管理費用を計上したことによる増加。
- 予備費として30万円計上する。

単位：千円

-は費用の減少

主な費用	31年度予算	30年度実績見込	増減
減価償却費	6,393	6,495	-102
修繕費	500	859	-359
委託費	7,918	9,286	-1,368
その他	5,332	3,649	1,683
予備費	300	-	300
計	20,443	20,289	154

4. 朝陽秋川荘の収支計画（予算上の試算）

・収入

朝陽同窓会からの寄付金	1,200 千円
利用者からの寄付金又は利用料	200 (一泊 2 千円、延べ 100 人利用と仮定)
	<u>1,400</u>

・支出

登記関係費用	250 千円
維持費用（現状値スライド）	350
初期メンテナンス費用	200
管理人等設置	480
予備費用	120
	<u>1,400</u>

朝陽会損益収支推移				
科目	平成31年度予算	平成30年度実績見込	平成30年度予算	平成29年度実績
経常収益				
基本財産受取利息	0	0	0	0
賛助会員受取会費	3,990,000	3,990,000	3,930,000	4,110,000
館山寮使用料収入	6,693,000	8,929,000	9,461,000	9,420,300
寄付金収入	200,000	200,000	150,000	9,159,000
朝陽秋川荘(仮)	1,400,000	0	0	0
受取利息	40	41	40	22
雑収益	0	13,500	4,500	4,500
経常収益合計	12,283,040	13,132,541	13,545,540	22,693,822
経常費用				
給料手当	500,000	500,000	500,000	500,000
旅費交通費	75,000	54,720	214,000	255,430
通信運搬費	50,000	50,000	50,000	46,954
減価償却費	6,393,221	6,494,706	6,499,000	6,383,189
消耗什器備品費	150,000	100,000	220,000	263,635
消耗品費	605,000	582,203	800,000	830,686
修繕費	500,000	859,109	500,000	2,016,698
燃料費	140,000	146,287	158,000	160,691
光熱水料費	840,000	881,000	770,000	816,694
賃借料	398,000	400,142	393,000	502,874
保険料	439,000	401,660	407,000	403,990
支払負担金	68,000	68,270	68,000	68,270
支払助成金	420,000	215,700	210,000	304,435
委託費	7,918,000	9,286,062	9,149,000	8,904,256
支払手数料	50,000	29,450	0	0
朝陽秋川荘	1,400,000	0	0	0
雑支出	10,000	0	10,000	0
予備費	300,000	0	300,000	0
事業費計	20,256,221	20,069,309	20,248,000	21,457,802
旅費交通費	0	0	3,000	0
通信運搬費	20,000	75,569	78,000	82,985
会議費	10,000	0	10,000	7,255
消耗品費	100,000	91,800	110,000	93,198
租税公課	37,000	450	37,000	31,984
雑費	20,000	51,489	22,000	42,315
管理費計	187,000	219,308	260,000	257,737
経常費用合計	20,443,221	20,288,617	20,508,000	21,715,539
当期経常増減額	-8,160,181	-7,156,076	-6,962,460	978,283
除く 減価償却費	-1,766,960	-661,370	-463,460	7,361,472